

# SWX2322P Firmware

## 主なアップデート内容

### V2.06.20

#### 脆弱性対応

- SSH に関する脆弱性 (CVE-2023-48795) に対応しました。

#### 仕様変更

- IGMP スヌーピング機能の改善
  - 映像切り替え時の一時的な途切れやブロックノイズを防止するため、以下の改善を実施しました。
    - クエリアが GSQ (Group Specific Query) を受信した際、配下のレシーバーへその GSQ を転送するようにしました。
    - IGMPv3 (SSM) 環境において、BLOCK\_OLD\_SOURCES 受信でソースリストが空になった場合、fast-leave が有効な VLAN では即座に該当マルチキャストグループから離脱するようにしました。
    - スイッチ接続ポートの判定方法を、LLDP 基本管理 TLV の「System Capabilities」から「Enabled Capabilities」に変更しました。
- SD カードマウント状態の表示
  - show environment コマンドで MicroSD カードのマウント状態を表示するようにしました。
- Web GUI 保守メニューの更新
  - Web GUI の [管理] → [保守] → [コマンドの実行] 画面を削除しました。
- show environment 出力の分類表示
  - show environment コマンドの出力をカテゴリ別に表示するようにしました。
- L2MS 通知機能の強化
  - L2MS が電源モジュールからの通知に対応しました。
    - LAN マップ通知・履歴
    - メール通知
- ダッシュボードトラフィック情報グラフ上限の変更
  - Web GUI ダッシュボードのトラフィック情報グラフ上限を 10Gbps から 100Gbps に引き上げました。

- show environment に Device ID 情報を追加
  - show environment コマンドに Device ID 情報を追加しました。
- LLDP による Dante 最適設定の見直し
  - LLDP 経由で適用される Dante 最適設定の内容を見直しました。  
 注意事項: この設定は関連項目がすべて工場出荷状態の場合にのみ適用されます。今回のリビジョンで出荷時状態の一部が変更されたため、旧リビジョンで設定保存(例: パスワード変更)があった場合には適用されないことがあります。その場合、cold start コマンド等で工場出荷状態に戻す必要があります。
- セキュリティー強化
  - username および enable password コマンドのパスワード最小文字数を 8 文字に変更しました。
  - 既存ユーザーのパスワードが 8 文字未満の場合、以下のようになります:
    - 特権ありユーザー: ログイン時にパスワード変更が強制されます。
    - 特権なしユーザー: ログインが出来なくなります。
- Web GUI ログイン画面の更新
  - 管理者ユーザーが 8 文字未満のパスワードの場合、ログイン時にパスワード変更画面が表示されます。
  - 一般ユーザーが 8 文字未満のパスワードの場合、Web GUI へのログインが出来なくなります。
  - パスワード変更画面および [管理] → [アクセス管理] → [ユーザーの設定] 画面では、8 文字未満のパスワードが設定できません。
- コマンド実行メニューでの禁止コマンド追加
  - Web GUI の [管理] → [保守] → [コマンドの実行] において、以下のコマンドを禁止しました:
    - username
    - no username
- UI およびヘルプ文書の改善
  - 複数のユーザーインターフェース改善およびヘルプ文書の見直しを行いました。

## バグ修正

- タグ VLAN 設定画面の VLAN 選択不具合
  - 確認画面から戻った際、トランクに設定した VLAN がネイティブ VLAN として選択可能になる不具合を修正しました。
- 時差設定のタイムゾーン表記の不整合
- [管理] → [本体の設定] → [時差設定] におけるタイムゾーン表記のゆれを修正しました。

- 以下タイムゾーンを追加しました: GMT-4:30、GMT-3:30、GMT+3:30、GMT+4:30、GMT+5:30、GMT+5:45、GMT+6:30、GMT+9:30。
- IGMP レポートのチェックサム不具合
  - IGMP レポート末尾に余分なバイトが付与され、転送パケットのチェックサムが不正になる不具合を修正しました。
- ProAV プロファイル設定における未適用コマンド
  - Dante プロファイル二重化設定時に spanning-tree bpdu-filter enable および l2ms filter enable コマンドが適用されない不具合を修正しました。
- IGMPv3(SSM) デコーダー停止不具合
  - 対向側にクエリアが存在する IGMPv3(SSM)環境で、1 台のデコーダー停止が同一グループの他のデコーダーも停止させる不具合を修正しました。
- VLAN 削除後の経路表示不具合
  - VLAN 削除後に show ipv6 route に経路が残る不具合を修正しました。
- VLAN 状態依存の不具合
  - disable 状態の VLAN が含まれると、他の VLAN も UP しない不具合を修正しました。
- トラフィック情報ガジェット表示不具合
  - ダッシュボードのトラフィック情報ガジェットが実際より少なく表示される不具合を修正しました。
- VLAN インターフェース削除時のリポート不具合
  - VLAN インターフェースに特定操作後に削除し、次の操作を行ったときにリポートすることがある不具合を修正しました。対象操作:
    - SNMPv1 トラップ送信
    - Web GUI の [詳細設定] → [Layer 3 機能] → [ルーティング] ページにアクセス
- その他軽微な不具合修正

## V2.06.18

### 仕様変更

- 部品変更に伴うファームウェア対応
  - ハードウェア内の一部部品変更に対応しました。  
部品変更後の筐体については V4.02.17 以前のファームウェアへの更新はできません。

### バグ修正

- SFP リンクアップ不具合
  - SFP モジュールを接続した状態で起動した場合、まれにリンクアップしないことがあるバグを修正しました。
- IGMP スヌーピング不通になる不具合

- IGMP スヌーピングで非クエリアとして動作している場合、“ip igmp snooping fast-leave auto-assignment” が設定された VLAN で Leave メッセージを受信すると、クエリアに対してストリーム転送しなくなるバグを修正しました。
- L2MS 機能の停止不具合
  - L2MS マネージャーとして動作している場合、L2MS エージェントを検出してから 4 秒以内に L2MS の動作をエージェントまたは無効に変更すると、L2MS が動作しなくなるバグを修正しました。

## V2.06.17

### 機能追加

- ProAV 向けかんたん設定の対応
  - 以下のコマンドの追加および変更を行いました。  
ip igmp snooping fast-leave auto-assignment  
ip igmp snooping check ra enable/disable  
ip igmp snooping check tos enable/disable  
ip igmp snooping report-forward enable/disable  
ipv6 mld snooping report-suppression  
show ip igmp snooping interface  
show ipv6 mld snooping interface  
proav profile-type

### 仕様変更

- デフォルトコンフィグの設定追加
  - 以下の設定を追加しました。  
ip igmp snooping disable  
ipv6 mld snooping disable
- Web GUI に ProAV 設定メニューを追加
  - ProAV プロファイル画面を新規追加しました。
  - マルチキャスト画面を新規追加しました。
  - Web GUI の Dante 最適設定を以下のとおり変更しました。
    - 手動設定で流し込むコマンドを見直しました。
    - フロー制御が有効な場合、本機能を無効にするようコマンド内で対応しました。
    - LLDP 機能が無効の場合、流し込むコマンド内で有効化するようにしました。
  - Web GUI のダッシュボードに以下を追加しました。

- インターフェース情報ガジェットに帯域使用率ボタンを追加し、ポートごとの帯域使用率を表示できるようにしました。
  - Web GUI の詳細設定項目を以下のとおり追加しました。
    - [マルチキャスト]-[IGMP スヌーピング]
      - RA チェック
      - ToS チェック
      - レポート転送機能
      - 高速脱退機能自動割り当て
    - [マルチキャスト]-[MLD スヌーピング]
      - レポート抑制機能
- ポート初期配置の変更
  - ポート初期配置を Vertical から Horizon に変更しました。
  - Horizon 時の上段を Dante プライマリ、下段をセカンダリに変更しました。
  - 設定時に VLAN-ID の登録数が上限に達した場合、以下のエラーを表示するようにしました。
    - VLAN ID の登録数が上限に達したため、プロファイルを設定できません。
- コマンド変更
  - LAN/SFP ポートに以下の変更を加えました。
    - tlv-select basic-mgmt(LLDP)を追加。
    - spanning-tree enable/disable を削除。
  - ProAV プロファイルにおいて、初期設定に戻す際のコマンド no spanning-tree を削除しました。
- 初期化仕様の変更
  - Web GUI の ProAV プロファイル画面「初期化の設定に戻す」ボタンを工場出荷状態に戻す仕様に変更しました。
  - これに伴い、以下の差分修正を行いました。
    - システム初期化
      - “no lldp run”を廃止し、“lldp run”を保持。
      - “lldp auto-setting enable”を追加。
    - VLAN インターフェース初期化
      - “l2-mcast flood 239.192.128.250”を追加。
      - “ip igmp snooping disable”および“ipv6 mld snooping disable”を追加。
    - LAN/SFP ポート初期化
      - “no lldp-agent”を廃止し、“lldp-agent”を保持。
      - “no tlv-select basic-mgmt”を追加。

- マルチキャスト基本設定の初期化変更
  - VLAN インターフェースの設定で「初期設定に戻す」操作時に工場出荷状態に戻るよう変更しました。

## バグ修正

- IGMP/MLD Snooping 設定反映不具合修正
  - 以下のコマンドを no 形式で実行した際、動作に反映されない不具合を修正しました。  
ip igmp snooping version  
ipv6 mld snooping version
- Dante 最適設定表示不具合修正
  - RM-CR の GUI でスイッチの Dante 最適設定状態が正しく表示されない不具合を修正しました。
- VLAN-ID エラー修正
  - ProAV 設定のマルチキャスト画面で、VLAN-ID が 257 以上のプロファイルを選択するとエラーになる不具合を修正しました。
- トグルボタン高さ統一
  - ProAV 設定の以下画面でトグルボタンの高さを統一しました。
    - Dante プライマリー/セカンダリー回線の設定
    - CUSTOM 設定
- SDVoE 項目非表示不具合修正
  - マルチスピード対応機種でスタック構成時に SDVoE が非表示になる不具合を修正しました。
- メニュー表示不具合修正
  - Web GUI で言語を英語にした際、ブラウザの横幅が小さくなるとメニューの右端が表示されない不具合を修正しました。
- エラーメッセージ修正
  - Web GUI の[ProAV 設定]-[プロファイル]でプロファイル設定時に LAG 参加ポート存在時のエラーメッセージを修正しました。
    - JA:論理インターフェースに所属するポートを論理インターフェースから外してください。
    - EN:Remove the ports that belong to a logical interface from the logical interface。
- 未使用凡例表示不具合修正
  - Web GUI の ProAV プロファイルで未使用の凡例が表示される不具合を修正しました。